

ヒアリの簡易的な見分け方（暫定版）

2017.7. 環境省外来生物対策室

※ 今後必要に応じて更新していきます。

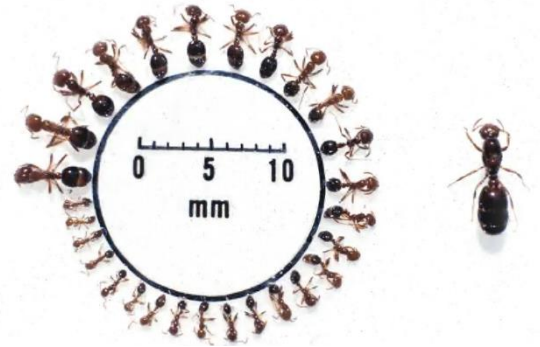
ヒアリかどうかは、専門家が顕微鏡を使って観察しなければ、判断できませんが、ヒアリの疑いの有無は、下記の要領でおおよそわかります。

肉眼で

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部の色は暗め
- ・ 働きアリの大きさが2.5mm-6.0mmと連続的な変異がある
- ・ 行列を作り餌に集まる

ヒアリでないもの

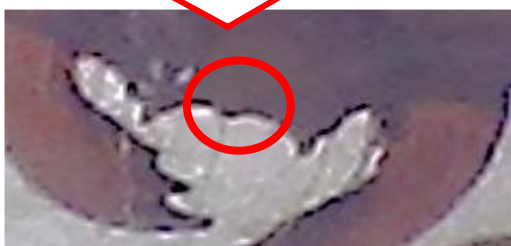
- ・ 黒いアリ（ただし海外には黒いヒアリ類もいます）
- ・ 2.5mm以下の小さいアリ
- ・ 赤っぽいアリでも大きさに連続的な変異のないもの



S.D. Porter, USDA-ARS

顕微鏡で

頭楯前縁中央に小突起
（口もとにでっぱり）
アカカミアリは頭楯前縁中央に
小突起はない。他の特徴は同じ。



触角は10節
先端の2つが大きい



腹柄が2節
（背中に2つのコブ）



胸部の後ろにトゲや突起はない
（脚がついている所が胸）

あくまで簡易なものです。
正確な同定は専門機関に
お願いすることとなります。